

平成 20 年 7 月 8 日(火)

中国産冷凍食品による食中毒事案の確定症例のまとめ(案)

1. 調査目的

中国産冷凍食品による薬物中毒事案については、全国で 10 人の確定患者が報告されている。今後の類似事案の発生予防や、発生した際の早期対応に資することを目的に、確定された 10 人の患者について、詳細な分析を実施した。

2. 調査方法

10 名の確定患者を診断した医療機関(千葉市立青葉病院、千葉市立海浜病院、兵庫県立高砂病院、兵庫県立災害医療センター)を訪問し、担当医より状況を聴取した。

3. 調査概要

- 1) 10 名の患者の臨床所見及び治療内容
- 2) 臨床的特徴

平成 20 年 7 月 8 日(火)

## 都道府県からの相談・報告事例のまとめ(案)

## 1. 調査目的

中国産冷凍ギョウザによる健康被害が公表された日(1月30日)以降に都道府県等にあった相談・報告については、平成20年3月31日時点で有機リン中毒が確定した患者10例のほか、有機リン中毒が否定された事例数5915件(内医療機関受診有り 1044件)が都道府県等に報告されている。これら相談・報告例について取りまとめるとともに、更なる調査が必要な事例が含まれていないか検討することを目的とした。

## 2. 調査方法

2月21日付けで、厚生労働省より都道府県等の既存の相談受付記録(様式任意)について個人情報情報を消去した形で送付依頼、厚生労働省において集計した。

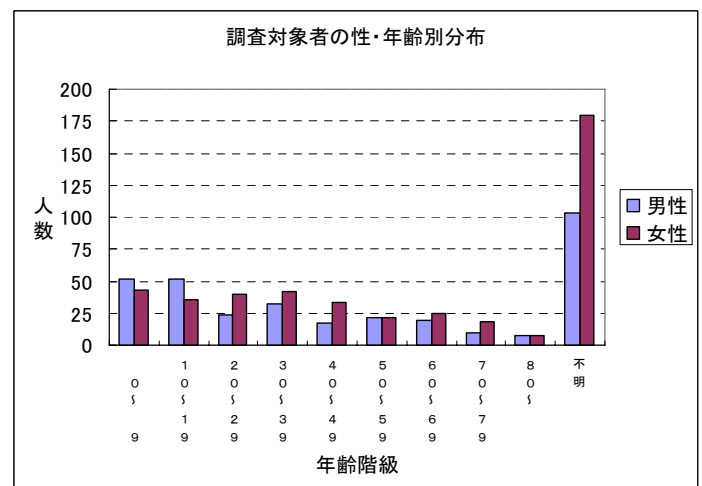
## 3. 調査結果の概要

## (1) 分析対象者の属性

今回の分析対象となったのは、自治体で有機リン中毒が否定された事例のうち、医療機関受診有として報告のあった1,044件から報告された実人数として得られた1,086人分の情報である。

性別内訳は、男性337名(43.0%、不明を除く)、女性446名(57.0%、前同)、性別不明303名、平均年齢は32.9歳(男性30.6歳、女性35.3歳)であった。

年齢階級	男性	女性	不明	合計
0～9	52	43	10	105
10～19	52	35	6	93
20～29	24	40	1	65
30～39	32	42	3	77
40～49	17	33	1	51
50～59	21	22	3	46
60～69	19	25	6	50
70～79	10	18	2	30
80～	7	8	0	15
不明	103	180	271	554
計	337	446	303	1086



なお、今回の調査では、都道府県から国に情報を送付する際に、個人情報情報を消去しているが、81.1%にあたる881件については、都道府県等では個人を特定できるとの報告があった。

本人特定の可否	実数	割合
可能	881	81.1%
不可能	54	5.0%
不明	151	13.9%
合計	1,086	100.0%

(2) 原因食品について

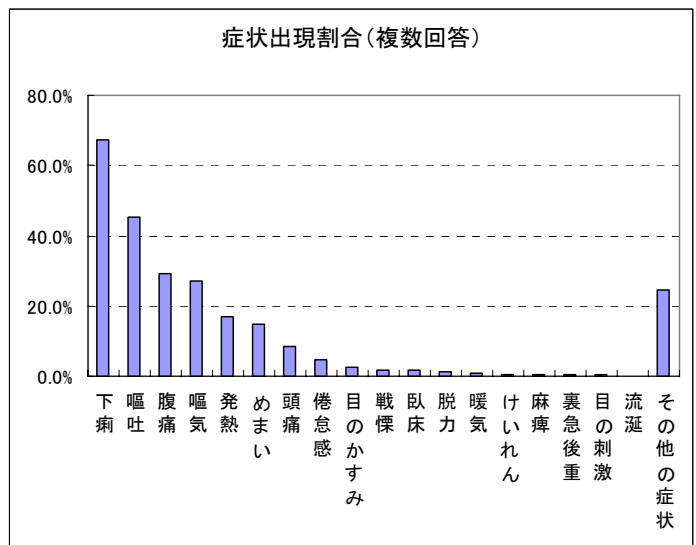
今回の症状の原因食品としては、1,086 件中 1,017 件(93.6%)について記載があった。原因食品として報告が多かったものは、「CO・OP 手作り餃子」(246 件 22.7%)、「中華 de ごちそうひとくち餃子」(206 件 20.0%)、「手作り餃子」(97 件、8.9%)、「ひとくち餃子」(53 件 4.9%)、「手包みひとくち餃子」(51 件、4.7%) の順であった。(なお、原因食品名は、必ずしも商品を特定できる形で報告されているわけではないため、たとえば「手作り餃子」の中には、「CO・OP手作り餃子」が含まれている可能性がある。)

原因食品名	合計	割合
CO・OP 手作り餃子	245	22.6%
複数(CO・OP 手作り餃子含む)	1	0.1%
中華 de ごちそうひとくち餃子	204	18.8%
複数(中華 de ごちそうひとくち餃子含む)	2	0.2%
CO・OP 手包み餃子 または 中華 de ごちそうひとくち餃子	1	0.1%
手作り餃子	97	8.9%
ひとくち餃子	53	4.9%
手包みひとくち餃子	51	4.7%
お弁当大人気！豚肉のごぼう巻き	30	2.8%
お弁当大人気！2種のソースのロールキャベツ	27	2.5%
お弁当大人気！豚肉の3色野菜巻き	22	2.0%
CO・OP 本場中国肉餃子	21	1.9%
その他	245	22.6%
複数	18	1.7%
(空白)	69	6.4%
総計	1086	100.0%

(2) 出現した症状について

症状(複数回答可)として報告が多かったのは、下痢(729 名 67.1%)、嘔吐(490 名 45.1%)、腹痛(318 名 29.3%)、嘔気(292 名 26.9%)の順であった。

出現症状(複数回答)	有症者数	割合
下痢	729	67.1%
嘔吐	490	45.1%
腹痛	318	29.3%
嘔気	292	26.9%
発熱	186	17.1%
めまい	161	14.8%
頭痛	94	8.7%
倦怠感	51	4.7%
目のかすみ	26	2.4%
戦慄	19	1.7%
臥床	19	1.7%
脱力	16	1.5%
暖気	7	0.6%
けいれん	5	0.5%
麻痺	5	0.5%
裏急後重	3	0.3%
目の刺激	4	0.4%
流涎	0	0.0%
その他の症状	267	24.6%
全体	1,086	100.0%



(4) 診断の根拠

医療機関が有機リン中毒を否定した理由については、相談記録には42件に記載あった。これらの中には、「物質検出せず」(17件)、「コリンエステラーゼ活性によるもの」(17件)、「症状合致せず」(9件)、「縮瞳なし」(3件)、「他疾患あり」(3件)、「食品摂取なし」(1件)となっていた。(複数回答)

(5) 診断名について

分析対象のうち、診断名について何らかの記載のあるもの(不明・異常なしを含む)は、全体の35.5%(386件)であった。

診断名で多かったものは、胃腸炎(92件)、風邪(78件)、感染性胃腸炎(28件)であった。

入院の有無別診断名について

診断名	入院有	入院無	不明	計
胃腸炎	8	28	56	92
風邪	1	24	54	79
感染性胃腸炎	2	7	19	28
異常なし		7	8	15
嘔吐下痢症		2	7	9
ノロウイルス	1	1	6	8
インフルエンザ		3	3	6
食あたり			5	5
有機リン中毒を否定	2	1	2	5
餃子喫食との関連を否定	1	1	2	4
食中毒を否定		1	2	3
蕁麻疹		3		3
逆流性食道炎		1	2	3
感染症		1	1	2
下痢症		2		2
食中毒疑い			2	2
めまい		2		2
その他診断名	5	12	23	40
急性有機リン中毒			1	1
風邪、有機リン中毒の可能性あり			1	1
農薬中毒疑い		2		2
中毒の疑い			1	1
過敏性下痢症候群の疑いがあるが、薬物中毒も否定はできない。			1	1
農薬の関与も否定できない			1	1
不明	1	22	30	53
その他(診断名以外の記載等)		7	11	18
記載なし	17	196	487	700
合計	38	323	725	1,086

なお、診断名の中には、「急性有機リン中毒」(1件)、「中毒の疑い」(1件)、「過敏性下痢症候群の疑いがあるが、薬物中毒も否定はできない」(1件)、「農薬中毒疑い」(2件)、「農薬の関与も否定できない」(1件)、「風邪、有機リン中毒の可能性あり」(1件)が含まれているが、これらについての詳細は以下の通りであり、症状、血液検査(含むコリンエステラーゼ活性)結果、摂取食品検査等により、行政上は、有機リン中毒が否定されている。

ID	都道府県	性別	年齢	診断名	下痢	嘔気	嘔吐	頭痛	倦怠感	腹痛	眼の刺激	めまい	原因食品名	備考
10163	群馬県			急性有機リン中毒		○	○	○					味の素冷凍ギョウザ	コリンエステラーゼ活性 正常～高値
10215	東京都			(中毒の疑い)									JT ごぼう巻き(6個入り)	発疹、立ちくらみ、夜中にのどがつまる、舌のしびれといった症状あり。発疹(立ちくらみ)は現在も継続中。ステロイド外用剤使用。 購入先:***** 購入日時:1/23
10253	長野県	男	62	過敏性下痢症候群の疑いがあるが、薬物中毒も否定はできない。	○								中華deごちそうひとくち餃子	長野県環境保全研究所で残品を検査したところ、メタミドホス及びジクロロルボスは不検出であった。 当該食品賞味期限2008/12/20。
10367	福岡県	男	32	農薬中毒疑い	○		○			○		○	CO・OP 手作り餃子	血液検査の結果、薬物中毒を疑わせる値は出ていない。
10368	福岡県	女	33	農薬中毒疑い	○							○	CO・OP 手作り餃子	血液検査の結果、薬物中毒を疑わせる値は出ていない。
10877	葛飾区	女		農薬の関与も否定できない	○	○						○	中国産冷凍餃子	当該物質検出せず、有機リン中毒を否定
10719	大阪府			風邪、有機リン中毒の可能性あり		○	○		○			○	中華deごちそうひとくち餃子	吐き気、めまいは1週間ぐらい続いた。吐き気は現在も続いている。心電図 異常なし、血液検査 血漿コリンエステラーゼ活性正常(539)、投薬無し。尿検査実施。吐き気止め(プリンペラン)を処方。診察時、縮瞳等の症状なし。既往歴:メニエール病。残品検査:メタミドホス検出されず。

## (6)入院事例

入院事例は 38 例であった。このうち、28 件については診断名があり、(急性・感染性)胃腸炎(11件)、出血性胃炎(1件)、急性腸炎(1件)、急性肝炎(1件)、結腸の炎症(1件)、風邪(1件)、ネフローゼ疑い(1件)、ノロウイルス(1件)、慢性胃炎か過敏性腸症候群(1件)、十二指腸潰瘍(1件)、めまい症(1件)、メニエール症候群(1件)、中毒の可能性低い～考えにくい(2件)、臨床症状から餃子との因果関係を否定(1件)、てんかんの発作(1件)、敗血症ショック(1件)、不明(1件)となっていた。不明1件及び診断名について明らかではない10件の症例の詳細は以下の通りである。

### ① 診断名不明

ID	都道府県	性別	年齢	原因食品名	下痢	嘔気	嘔吐	頭痛	倦怠感	腹痛	めまい	診断名	備考
10117	茨城県	男		JTフーズ 手作り餃子								不明	本人と子供(7歳)が焼いて食べたが、本人のみ突然、意識不明になった。病院は、翌日に退院した。 当該食品の製造年月日は不明で、2007/11/09に*****で購入。

### ② 診断名が明らかでないもの

ID	都道府県	性別	年齢	原因食品名	下痢	嘔気	嘔吐	倦怠感	腹痛	めまい	入院期間	備考
10084	山形県		41	手包みひとくち餃子と他社の冷凍餃子						○		家族内発症者症状にばらつき。餃子をたくさん食べた息子の症状が嘔吐のみ。めまいの症状を呈する本人は、虫垂炎手術後1月4日から軽度めまい。訴えている3人は餃子を食べた翌日に、症状を示している。以上のことから、JT餃子事件との関連性は薄いと考えられた。本人は、平成19年12月30日に虫垂炎の手術を受け、平成20年1月4日よりめまい感を感じていたが、1月17日に感じためまいは従前のものより激しかったとのこと。 購入店:****か*****
10096	福島県	女	27	CO・OP 手作り餃子	○				○		2	賞味期限 2008. 5. 10 メタミドホス、ジクロロボス不検出
10097	福島県	男	77	JTフーズ 中華deごちそうひとくち餃子	○							医師の診断から餃子が原因ではないと判断された 購入店:*****
10161	群馬県	女		CO・OP 手作り餃子	○		○		○		2	****で購入
10216	東京都	女		ミニロールキャベツ 都デリカ ロールキャベツ ニチロ えだまめ	○						10	1月13日に家族3人で喫食したところ、喫食直後に本人のみ左顔面が麻痺し、下痢となった。他二人は無症状。喫食したものは自主回収対象食品ではなかったため返品できなかった。2月3日に救急車を呼び、***の****病院に搬入され、10日間入院。現在は別の病院で角膜損傷の治療と左顔面麻痺のリハビリをしているらしい。
10326	鳥取県	女	81	ハイキクトレーディング小籠包	○						4	その他症状は手足の震え、救急車 アトロピン注射でおさまる。可検物は同日に購入した同製品 メタミドホス、ジクロロボス不検出
10409	大分県			CO・OP 手作り餃子	○							8月購入。喫食した子供と孫が嘔吐・下痢症状を呈したが、いつ喫食し、いつから有症なのかは不明。
10838	大田区			あけぼの冷凍食品 あおり炒めの焼肉	○	○	○			○		賞味期限 08. 12. 20 購入先 ***** 購入日 1. 20 10-11時
10869	練馬区	女		JTフーズひとくち餃子								購入先 ***** 購入日 1.25
11112	福岡県	女	35	COOP手作り餃子	○	○			○		7	

これら事例については、調査票の再確認、さらには必要に応じて都道府県を通じて再確認を行ったが明らかな有機リン中毒を疑わせる所見を得ることは出来なかった。

#### 4. 結論

都道府県の既存の相談受付記録に基づき、有機リン中毒を否定されている事例のうち、医療機関受診ありの1,086件について必要に応じて都道府県への照会を行いながら、再確認を行った。

これまでの確認が出来た範囲においては、有機リン中毒を否定するに至る判断、各都道府県等の実施した措置については現時点ではおおむね妥当なものであったことが確認された。

有機リン中毒については、臨床的には、一度症状が消失したら、その後有機リン中毒と同じ症状が出現したとしても別の原因によるものと考えられるとされているが、本事案に関係して、都道府県等に相談・報告を実施した住民、医療機関等は、万一必要が生じた場合には、引き続き都道府県等に報告を行うことにより、今後のフォローアップにつなげることとすべきである。また、国は引き続き、必要に応じた国民への情報提供や、都道府県等への技術的支援を継続することが重要である。

平成 20 年 7 月 8 日(火)

## 中国産冷凍食品による食中毒事案に関する回収食品の検査状況の概要(案)

## 1. 調査目的

回収された食品の検査状況に関する詳細な分析を実施し、今後の類似事案の発生予防や、発生した際の早期対応に資する。

## 2. 調査方法

3 月 4 日付け通知「食品による薬物中毒事案の実態把握に関する調査について」に基づいた都道府県等からの報告を集計するとともに、ジェーティーフーズ(株)及び生活協同組合連合会から検査状況を聴取し、調査を実施した。

## 3. 調査概要

## 1) コープ東北ネット、みやぎ生協、コープあいつ薬品異臭苦情事案関連

対象検体	ロット	自治体	事業者	備考(検査結果等)
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.6.3	0	23	ジクロロホス (全量 0.01-10ppm, 皮 110ppm,具 0.42ppm) パラチオン 0.01ppm

## 2) 千葉県千葉市、千葉縣市川市、兵庫県高砂市事案関連

対象検体	ロット	自治体	事業者	備考(検査結果等)
中華 de ごちそう一口餃子	賞味期限 2009.1.1	1	2	
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.10.20	107	247	
中華 de ごちそう一口餃子	賞味期限 2009.1.1 以外	806	1076	メタミドホス (20051221 0.01ppm) クロルピリホス(20081007,20081009,20081105 0.01-0.02ppm) ピリミタニル (200700412,20090303 0.01-0.02ppm) プロシトニン (20090223,20090224,20090316 0.02-0.04ppm)
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.10.20, 2008.6.3 以外	80	683	メタミドホス (20080908 0.01~0.08ppm) ジクロロホス (2008.07.22 0.01ppm) クロルピリホス (2008.10.07,2008.10.09,2008.11.05 0.01-0.02ppm) ピリミタニル (2007.04.12,2009.03.03 0.01-0.02ppm) プロシトニン (2008.4.6,2009.4.24,2009.2.24,2009.2.16 0.02-0.04ppm)
上記以外のすべての製品		788	1003	餃子フライ 20090903 (0.01, 0.10ppm)

合計		1782	3034	
----	--	------	------	--

### 3) 中華 de ごちそう一口餃子及び COOP 手作り餃子の回収状況・検査状況

(JT 及び生活協同組合からの聴取)

対象検体	ロット	輸入数	回収数	検査数	備考
中華 de ごちそう一口餃子	賞味期限 2009.1.1		1428	2	警察の依頼を受け1229袋については、袋のみ検査を実施
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.10.20		1310	247	
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.6.3		119	23	
中華 de ごちそう一口餃子	賞味期限 2009.1.1 以外		187398	1076	
COOP 手作り餃子	賞味期限 2008.10.20, 2008.6.3 以外		33276	683	

(自治体及び事業者)

	回収ロット数	検査ロット数	メタドール検出 ロット数	その他農薬 検出ロット数
中華 de ごちそう一口餃子			1	8
COOP 手作り餃子			1	10

#### ※ 県警の発表

①平成 20 年 3 月 13 日 千葉県警公表(市川市事案：被害者が吐き出した餃子)

メタドール：COOP 手作り餃子 2008/10/20 皮 1g 中 約 3.58mg、具 1g 中 約 3.16mg

②平成 20 年 3 月 31 日 千葉県警公表 (千葉市事案：被害者宅に残された未調理餃子等)

メタドール：COOP 手作り餃子 2008/10/20 皮 1g 中 約 17.68mg、具 1g 中 約 19.29mg

③平成 20 年 5 月 15 日 千葉県警察公表(市川市、千葉市事案の餃子等)

メタドール：COOP 手作り餃子 2008/10/20 皮 1g 中 約 31.13mg-0.04mg、  
具 1g 中 約 16.62mg-0.03mg

④平成 20 年 5 月 29 日 兵庫県警察公表(高砂事案：被害者が食べた餃子のトレーに付着していた餃子の具片)

メタドール：中華 de ごちそうひとくち餃子 2009/1/1 具 1g 中 約 13.2mg



中国産冷凍食品による薬物中毒事案の実態把握に関する調査報告  
(骨子案)

1. はじめに

2. 検討の概要

① 目的

② 検討方法

3. 検討結果

① 確定患者の概要

② 相談・報告事例の概要

③ 当該中国産冷凍食品による薬物中毒事案に関する回収食品の検査状況概要

4. まとめ

## 1. はじめに

本年1月29日、東京都から厚生労働省に対し、兵庫県及び千葉県において、有機リン中毒の疑いがある事案が発生し、両県事案においては、患者すべてが発症直前に、JTフーズ(株)(東京都品川区)が中国から同一時期(平成19年11月)に輸入した同一製造者(河北省天洋食品工場)の冷凍餃子を喫食しており、警察の検査において患者の吐瀉物等から有機リン系薬物(メタミドホス)が検出されている旨の報告があった。

本事案を受け、厚生労働省としては、関係機関と連携し、被害の拡大防止、原因の究明及び再発の防止について、全力で取り組んできたところである。

今次薬物中毒事案については、これら有機リン系農薬の混入等の原因は未だ明らかとはなっていない状況であるが、今次事案により国民生活の根幹である食の安心・安全への信頼は大きく損なわれており、原因究明を待つことなく、今後同種の事案が発生した場合に備えることは急務である。

このため、今後の類似事案発生時の早期対応に資するため、今次事案において、確定患者及び相談・報告のあった事例についての詳細な分析と回収食品の検査結果等の情報収集を通じて、全体像を把握・整理・分析を実施した。

## 2. 検討の概要

### 1) 目的

中国産冷凍食品による薬物中毒事案については、全国で10人の確定患者と、5千人を超える相談・報告事例があったが、これらについて、詳細に分析を行うとともに、回収された食品の検査情報を併せて考察を行うことは、今後の類似事案の発生予防や、発生した際の早期対応に資するものと考えられる。

そこで、食品による有機リン中毒の健康影響について知見を集積するとともに、確定患者に関する情報、報告・相談事例に関する情報、及び回収食品の検査状況に関する情報を収集し、検討を行うこととした。

### 2) 検討方法

「中国産冷凍食品による薬物中毒事案の実態把握に関する検討会」を設置し、検討した。

## 3. 検討結果

### 1) 確定患者の概要

### 2) 都道府県からの報告・相談事例の概要

### 3) 当該中国産冷凍食品による薬物中毒事案に関する回収食品の検査状況の概要

#### 4. まとめ

##### 1) 診断が確定した事例への対応

○ 今次薬物中毒事案で、確定事例として届けられた 10 例について、患者が経時的にどのような経過をたどったかについて、自治体、医療機関等から聞き取り調査を実施するとともに、今後の当該患者への対応について検討を行った。

○ ほとんどは、来院時から普通の食中毒とは違う、と考えられるような強い症状を呈した。また、診断後の PAM 大量投与が奏功し、急激に良くなっているのが特徴的であることから、各医療機関が早期に診断が出来る、又は薬物中毒の専門家・機関に早期に問い合わせ、早期に適切な治療を開始出来るようにすることが必要であると考えられる。

○ 一例を除き、退院時には、症状は回復した。その一例も、2月に行った確認のための診察時には症状は消失していた。また、2例で、退院後にしびれや背部痛が出現し、成人症例では不安等を感じている事例もあった。

○ 臨床的には、一度症状が消失したら、その後に有機リンによる中毒と同じ症状が出現したとしても別の原因によるものと考えることが合理的であり、現在、患者に対して診察等を行っている医療機関等が、患者を安心させてあげるよう配慮することが、臨床的には重要である。

○ よって、現時点において前方視的な調査を行う必要性は極めて小さいと考えられる。ただし、今後新たな科学的知見が生じ、後方視的な研究が必要となった場合は、当該患者等に説明を行った上で、調査を実施すべきである。

##### 2) 相談・報告事例の検証

都道府県に相談・報告のあった医療機関受診事例の原本を精査し、可能なものは追加情報収集も実施したところ、必ずしも必要な情報が全て収集できたわけではないが、相談・報告のあった医療機関受診事例の中から、既に確定事例とされている 10 例以外に確定患者を強く疑わせる事例は認められなかった。

##### 3) 当該中国産冷凍食品による薬物中毒事案に関する回収食品情報

3月4日通知に基づき、検査結果の報告を求めた。

回収食品については、5952 件の検査が行われ、(確定事例以外に) 農薬が検出されたロットは 13 ロット(メタミドホス/3 ロット、ジクロロボス/2 ロット、パラチオン/1 ロット、クロルピリホス/3 ロット、ピリミタニル/2 ロット、プロシミドン/4 ロット) だったが、いずれも残留農薬レベルであり、本事例のような高濃度の汚染は認められていない。確定はできないものの、高濃度に汚染されていた事例は非常に限られていた、ということができるのではないか。